

感

謝



令和5年7月3日(月)文責

生きた社会授業！第2弾！

29日(木)に、白河青年会議所主催の未来の有権者教育プログラム「みらいく」で、未来の有権者である子どもたちへ向けた選挙教育のプログラムにそって授業が行われました。最初に、民主主義だったり社会にあるきまりなどについて考えました。その後、模擬選挙として3人の公約発表があり、模擬投票として、実際に選挙と同じように投票用紙に名前を書き、投票箱に入れました。子どもたちは、候補者を選ぶ中で、どの政策が自分にとって大切なのか、投票することで未来が変わっていくことなどを学びました。最後に、子どもたちのアンケートや感想には「選挙に絶対行く」「選挙は楽しい」など書かれていました。とてもよい経験ができました。



「民主主義とは一人一人の考えを聞いて…」と発表していました！



一人一人 投票用紙に候補者を選んで書きました！そして投票箱に入れました！